

①個別データシート

整理番号:

JP311016

種類 製品

英名 grease

分類 石油製品・石炭製品

和名 グリース

・GHG排出量 1.05E+00 kg-CO₂e/kg

・情報源分類 モデルデータ

・技術記述子 混合攪拌によるグリースの調合

・技術の内容と機能 (ベースオイル、添加剤、増ちょう剤)～攪拌・混合
主要原材料:ベースオイル(基油)、添加剤、増ちょう剤
主要産出物:グリース

・情報源 ・ベースオイル70%、添加剤10%、増ちょう剤20%を攪拌機で温度40-50℃、0.5-2時間攪拌調合

社団法人潤滑油協会ホームページ<<http://www.jalos.jp/jalos/cn/index.htm>>
新日本石油:”石油便覧”(オンライン)、入手先<<http://www.eneos.co.jp/binran/part05/chapter02/section01.html>>
一般的なグリース製造のデータを基にモデル化

・データ作成者コメント

社団法人潤滑油協会ホームページ掲載情報、新日本石油:”石油便覧”の情報を基に作成

・適用範囲

社団法人・潤滑油協会のホームページの情報と新日本石油:”石油便覧”の情報を参考に、ベースオイル(基油)、添加剤、増ちょう剤を原材料とした、攪拌・混合のモデルを設定して製造されたグリースである。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。容器充填を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、硬化油,工業用・食料用(増ちょう剤)由来のCO₂(化石資源由来)、A重油(ベースオイル(基油))由来のCO₂(化石資源由来)、石油化学系基礎製品(一貫して生産される誘導品を含む)(添加剤)由来のCO₂(化石資源由来)、硬化油,工業用・食料用(増ちょう剤)由来のN₂O、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP120001	1.00E-01	kWh	
資源/原材料	中間フロー	入力	添加剤	石油化学系基礎製品 (一貫して生産される誘導品を含む)		1.00E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	増ちょう剤	硬化油,工業用・食料用	JP310329	2.00E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	ベースオイル(基油)	A重油	JP311006	7.00E-01	kg	
製品	中間フロー	出力	グリース	グリース	JP311016	1.00E+00	kg	